

児童館

ぐんぐんのひろば



一本げた競争

南児童館では、6月14日に「一本げた競争」を行いました。はじめに一本げたを履く子もいたので、練習を行いました。はじめての子も少しの練習で上手にバランスを取り歩けるようになりました。

本番は、どれだけ早く歩けるか競いました。上手に歩いている子や走っている子もいました。最後に参加賞をもらって、楽しいひと時を過ごしました。



じゃんけんゲーム



西児童館では、6月10日に「じゃんけんゲーム」を行いました。2人で向かい合って、左の手のひらを上向きにしてアメをのせて胸の前でかまえます。

さあ、ここから勝負！
右手でじゃんけんをして、勝った人は相手の左手に乗っているアメをすばやくとります。負けた人もとれないようにギョッとアメをにぎります。じゃんけんに集中してアメを落としてしまう子や、あわてて先にアメをにぎってしまう子もいました。みんなで大きな歓声をあげて楽しんでいました。

8月の行事予定

- 南児童館 電話 043456
 - ・ドッジボール大会 4日(水)
 - ・カードゲーム 10日(火)
 - ・ドミノ積み 18日(水)
 - ・スタンプラリー 26日(木)
- 西児童館 電話 042321
 - ・スライム作り 3日(火)
 - ・キラキラシャボン玉 11日(水)
 - ・夏休み工作(母親クラブ主催) 21日(土)
 - ・空き缶釣り 27日(金)

臨時休館のお知らせ

「南児童館・西児童館」
8月13日(金)から16日(月)
9月6日(月)から7日(火)



思いやりの心で明るい社会を

ぼくの妹

五霞西小3年生 児童作文

7月13日に、ぼくの妹が生まれました。

会えるのを楽しみにして病院に行ったけど、きそくがあつてその日は会えませんでした。とても残念でした。

お母さんが退院して来て、妹と初めて会ったとき、かわいくて小さいなと思いました。女の子なのに、とてもひくい声で泣くので、夜中泣かれると目が覚めてしまうこともあります。

初めてだつこをするときは、ドキドキしました。そしたら、泣き出しちゃってどうしたらいいか分からなくなっていました。

一日一日、目をあける回数が多くなつていき、だんだん大きくあいてくるようにもなりました。

おもしろいのが、お風呂に入っている時です。顔が真っ赤になつて、たまにおじさんみたいな顔をしたりするので、家族みんなですべて笑ってしまいます。

ぼくがだつこしたときに、おっぱいとまちがえて、うでをつかんんだり、よう服をくわえたりして、おもしろいと思いました。妹の指の間にぼくの指を入れて、すごい力でぎつてきて、びっくりしました。まだ赤ちゃんなのに、力があるんだなと思いました。泣いているときは、足の力がつよくて、ぶつかると手がいたくなります。それに、口を大きくあけてすごいあくびをします。おっぱいをよく飲んで、たまに飲みながらねちやうときもあります。

毎日ずっと見ているあきません。とてもかわいい妹がぼくにもできました。

《五霞西小 児童生徒の

人権メッセージ紹介》

○「ありがとう」人と人の心をむすぶやさしい言葉 さみしいときでも、かなしいときでもやさしい言葉を聞くと元気がでる。そうやってみんなも人と人の心をむすぶよ。

○友だちをききつけることは言わないよ。もし言ってしまったら、こうかいたらあやまらう。こまった時に、助けてもらったら「ありがとう」を言う。きつと温かい気もちになれるよ。